



ゼンハイザー・グループが ISE2024 に出展

Collaboration Area（ホール3）と Audio Space（ホール7）の2箇所にブースを構え、ゼンハイザー・グループは、最新のソリューションを多数展示します。

2024年1月24日、ヴェーデマルクーゼンハイザー・グループは1月30日～2月2日、スペインはバルセロナで開催される見本市、Integrated Systems Europe（ISE）2024に出展します。フィラ・バルセロナ・グランピアにおける今回のISEでは初めてブースを2つ構え、Business Communication（3C500）および Professional Audio（7A700）の独自ソリューションを展示。最新のオーディオソリューションを紹介する商品ディスプレイと双方向デモスペースを用意し、グループブランドの潜在力を余すところなく体験できる機会を出席者に提供します。

Sennheiser Business Communication のイマーシブ体験

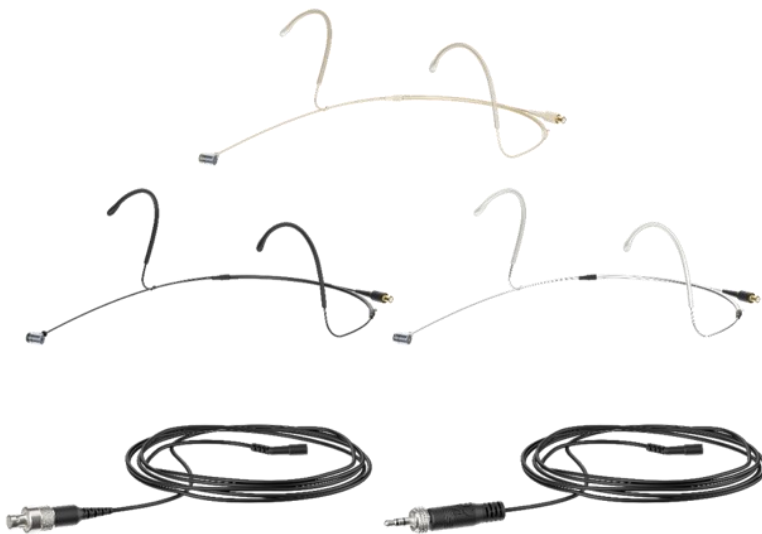
Collaboration Area の Business Communication ブースでは、あらゆるサイズの会議室や講義スペースに合わせて創り上げた広範なユニファイドコミュニケーションソリューション、Sennheiser TeamConnect Family を深く知っていただく機会を提供いたします。TeamConnect Ceiling Solutions（TeamConnect Ceiling Medium および TeamConnect Ceiling 2）、新たな TeamConnect Bar Solutions（TeamConnect Bar S および TeamConnect Bar M）、EW-DX デジタルワイヤレスマイクロフォンシリーズ、そして革新的かつ拡張可能なアプリベースのアクセシビリティソリューション MobileConnect など、Sennheiser Business Communication の全ポートフォリオを展示いたします。



Sennheiser
TeamConnect Family

新製品 Headmic 4 初公開

ISE2024 では、ゼンハイザーがヴォーカルおよびスピーチ用に新開発した高性能で超軽量（7g）のコンデンサーカーディオイドネックバンド型マイクロフォンを初公開いたします。ゼンハイザー史上最高のカーディオイドヘッドマイク、Headmic 4 は高品質の永久電気分極コンデンサーヘッドマイクであり、カーディオイドピックアップパターンを擁するプロ仕様製品です。調整可能なヘッドバンドは、すっきりとした外見と快適な付け心地を両立。超軽量かつ頑丈で、KE4 カーディオマイクカプセルを擁し、コネクターオプションを2つ（3.5mm ジャックと3ピン）、カラーを3色（ベージュ、ブラック、シルバー）ご用意いたしました。ゼンハイザーのあらゆるポディパケットランスミッターに対応可能です。



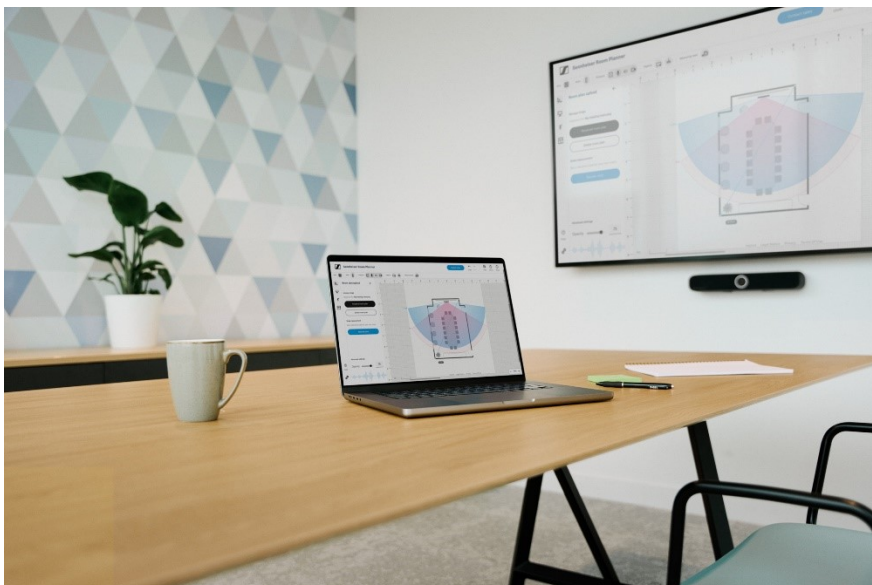
新製品 Headmic
4



スペースプランニングをシンプルに：Sennheiser Room Planner

Sennheiser Room Planner はより直感的で使いやすく、お客様のデバイスプランニングとルームデザインを効率化し、お使いのゼンハイザー・ソリューションの潜在力を余すところなく引き出します。ISE 2024 の弊社ブースにお越しいただき、数々の新機能を備えた 最新版 Sennheiser Room Planner の素晴らしさをぜひご体験下さい。

Room Plan Upload Feature は、ルームプランのアップロード時にパーソナライズしたオーディおよびビデオデザインを可能にします。加えて、シーリングマイクの設置高さの調節機能も向上しており、お客様個々の環境に合うより的確なプランニングを提供いたします。プロダクトガイドおよび仕様が Planner 内に直接統合されており、効率的プランニングに欠かせないすべての重要情報にもすぐにアクセスできます。



ゼンハイザー Business Communication ブースにお越しいただき、最新の Room Planner をご覧下さい。ISE 2024 に出席できない方は、その新機能を roomplanner.sennheiser.com で体験いただけます。



進化を継続：Sennheiser MobileConnect

ISE 2024 において、ゼンハイザーは MobileConnect のすべてのお客様に無料で提供する新機能を 4 つお披露目いたします。

Audience Mic のキュー機能： MobileConnect のお客様は現行インプリメンテーション（1 スロットのみ、順番待ち〈キュー〉なし、先着順、モデレーション“なし”）か、キューインプリメンテーション（順番待ち〈キュー〉の長さ無制限、先入れ先出し、モデレーターによる現在のスピーカーのスキップ、ミュート／アンミュート、順番待ち〈キュー〉の全長表示、順番待ち〈キュー〉全員の一致削除が可能）のいずれかを選択できるようになりました。

新“moderation”セクション： MobileConnect Manage および Local Admin 内に組み込まれた Interface により、MobileConnect をかつてないほど快適に管理できます。MobileConnect のアドミニストレーターは、MobileConnect Manager の新たな“moderation”セクションのみにアクセスすると同時にオーディオコンフィギュレーションのネットワークを変更しない、専用のモデレーターアカウントを作成できるようになりました。

調整可能なノイズゲート： MobileConnect でオーディオ（ミュージカル、舞台など）をストリーミングするお客様は、この機能を存分に活用いただけます。調整可能なゲートオプションにより、MobileConnect のアドミニストレーターが個々の仕事現場におけるニーズに合わせてノイズ閾値を設定し、それにより標準設定を迂回できるようになりました。

調整可能なレイテンシ： 低レイテンシにおけるオーディオストリーミングの最大限の安定性を最優先する MobileConnect ユーザーが長らく待ち望んでいた機能です。この新たなオプションの用途には、あくまで例ですが、通訳を介するイベント、サイレントディスコ、TV のオーディオストリーミングなどがございます。レイテンシを調整することで、レイテンシとストリーミングの最適なバランスを見つけることができます。

これらすべての機能を MobileConnect のお客様に無料で提供いたします。最高のエクスペリエンスのために、そして最新機能の素晴らしさをすべて享受していただくために、MobileConnect App、Manager and Station を最新のソフトウェア／ファームウェアにアップデートすることを強く推奨いたします。

MobileConnect Manager version 2.1.x

MobileConnect Station version 7.2.x

MobileConnect App version 6.3.x



ISE 2024 にて、MobileConnect をご利用のお客様向けに 4 つの新機能を無料でご提供いたします。

ISE 2024 におけるゼンハイザーのグローバルなパートナーシップおよびアライアンス

ゼンハイザーの Business Communication ブースには、インテグレーションを効率化し、エンゲージングな体験を提供するゼンハイザーのコラボレーションにご関心のある参加者のために、インタラクティブなタッチスクリーンもご用意いたしました。

ISE 2024 では、世界中のパートナーおよびアライアンスのソリューションと組み合わせることで発揮されるゼンハイザー製品の潜在力を、インテグレーター、コンサルタント、そしてエンドユーザーの皆様にも余すところなく体験していただけます。今回のイベントでは、パートナーおよびアライアンスのネットワークの利点を紹介するキャンペーンとして、20 社のパートナーとコラボレートいたします。

ISE 出席者はまた、ゼンハイザーおよびパートナーのブースにおいて、アプリ主導のスキャンジャーハント [借り物競走] にご参加いただけます。参加者にはゼンハイザー特製のロゴ入り靴下をプレゼントするとともに、TeamConnect Bar Medium が当たるチャンスも用意いたしました。



Tap into Sennheiser's Global Partners and Alliances to win a TeamConnect Bar M!



スカベンジャーハント [借り物競争] への参加方法の詳細は mautic.sennheiser.com/iseperfectpair を参照下さい。



Sennheiser Mobility：オートモーティブエンターテイメントの新たな次元

ゼンハイザーがホール7に構える第2ブース A700 では、新型 CUPRA Tavascan に乗車し、Sennheiser Mobility の最新イマーシブオーディオソフトウェア、AMBEO Concerto が提供するオーディオエンターテイメントの新次元をお楽しみいただけます。

CUPRA Tavascan は
Sennheiser Mobility の新ソフトウェア AMBEO Concerto
と共にカーエンターテイメントの新次元を開拓



ゼンハイザーが特許を有するソフトウェア AMBEO Concerto は、CUPRA 初のオールエレクトリック SUV クーペ用に精緻に設計いたしました。あらゆる類の音楽のヴォーカルおよび楽器情報はもちろん、あらゆる車内情報も分析し、Tavascan の 12 ラウドスピーカーオーディオシステムを通じて、未曾有の高クオリティでオーディオをディストリビューションいたします。両ブランドのコラボレーションに関する詳細は[こちら](#)をご覧ください。

Immersive Zone へようこそ

Neumann および Merging Technologies のソリューションを擁するホール 7 の Immersive Zone、A 700 はオーディオのプロの皆様へ最先端のオーディオミキシングの姿をお見せいたします。5.1.4 システムは Neumann の最新モニタースピーカー-KH 150 とサブウーファー-KH 750 からなり、プレイアウトは Merging Technologies の Ovation が創出いたします。

元々テーマパーク用に設計されたソリューション、Ovation は博物館や壮大な開会式、さまざまなショー用の AV における多くのアプリケーションに欠かせない屈指の存在へと進化しており、プレイアウトシステムおよびショーコントローラーとして重用されています。また、ライブ中継用のソリューションとしても広範に利用されています。マルチトラックおよびイマーシブコンテンツをダイレクトにプレイバックできるとともに、いつでも 1 クリックで編集できる能力を兼備。今回のライブデモでは、Ovation の Dolby Atmos ADM ファイルをインポートする能力とイマーシブな環境でのライブイベントで力を発揮する Open Show Control (OSC) 機能を実演してお見せいたします。



Merging Technologies の新しいソフトウェア “Venue Mission” Software

ライブサウンド市場に向けて、Merging Technologies は Anubis 用に開発した新 Venue Mission をお披露目します。Venue Mission はオーケストラのパフォーマンスやスタジオレコーディング、バンドの複雑なモニター設定やモニターエンジニアのいない小規模バンドのセッティングから、スピーキングブース/ADR スタジオに至るまで、広範な場面でご活用いただけます。すでに、パリ・ファッション・ウィークでのルイ・ヴィトンのショーや、クイーン・シンフォニックの最近のフランス公演、ジョニー・アリディ・シンフォニックにおいて、その実力を存分に発揮いたしました。パフォーマーがそれぞれ独自のモニタリングミックスにアクセスできる一方、PA ミキサーおよびレコーディングエンジニアはマイクおよび楽器のインプットをリモートコントロールおよびモニタリング用ネットワーク上で共有できます。



Merging Technologies はソフトウェア Venue Mission とミュージシャン個々に合わせたミックスを実演してお見せします

Neumann の優れたスタジオ機器類

また、Neumann のスタジオマイクロフォン類とオーディオインターフェースの Neumann MT 48 も展示いたします。多くが心待ちにしていた機能のアップデートがなされており、イマーシブなオーディオフォーマットでの仕事を可能にしています。

アップデートした機能を搭載したオーディオインターフェース、Neumann MT 48 は、イマーシブなオーディオフォーマットでの仕事を可能に





Neumann ライブサウンド製品

Miniature Clip Microphone System (MCM)は登場から間もなく、楽器集音における新たな基準になりました。標準のカーディオイド KK 14 カプセルの代わりに KK 13 オムニカプセルを使用することで拡張が可能で、さらにはグースネックにも取り付けられるとともに、ケーブルオプションもございます。

ワイヤレスシステム用ヴォーカリストカプセルヘッドの Neumann 製品群は拡張することで、カーディオイド KK 104 とスーパーカーディオイド KK 105 という真のコンデンサーカプセルヘッドのサウンドをサードパーティのワイヤレスマイクロフォンでも実現できます。

Neumann の MCM System は新型オムニカプセルやグースネックおよびさまざまな長さのケーブルを利用することで、顧客ニーズへの最大限の適合が可能に



ワイヤレスソリューションの現在と未来

ゼンハイザーの画期的ブロードバンドテクノロジー、WMAS（ワイヤレス・マルチチャンネル・オーディオ・システム）は、次世代のワイヤレスオーディオの姿をお見せいたします。火曜と水曜のイベントでは、この新テクノロジーの可能性をお客様にお伝えする専門家によるセッションを5回開催いたします。

プロによるライブ制作を念頭に置き、EW-DX デジタル UHF ワイヤレスマイクロフォンシステムも同じく、ゼンハイザーの新たな第2ブースで展示いたします。EM 2 Dante、ハーフトラック (9.5") 2チャンネルレシーバー、ラックマウントチャージングソリューション、コントロールソフトウェアといった新たなコンポーネントを備えており、2024年半ばにはEX-DXシリーズの4チャンネル Dante レシーバーもこれに加わります。

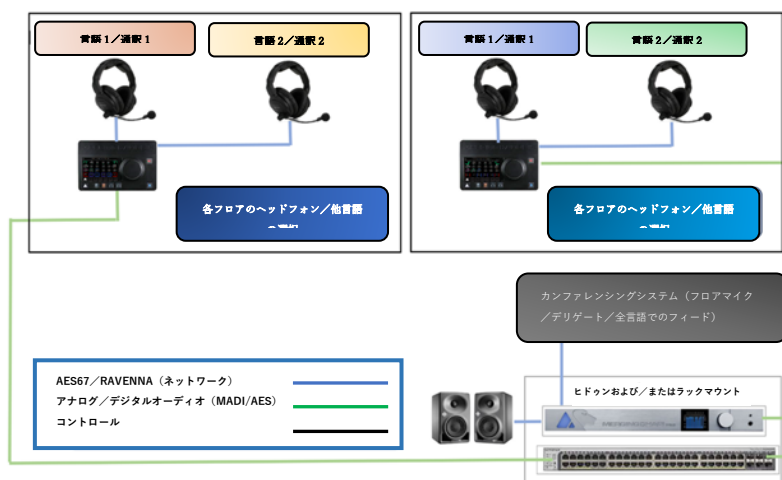


ライブオーディオ用に厳選された EW-DX コンポーネント



フレキシブルで費用対効果の高い通訳ソリューション

カンファレンスやビジネスミーティング、放送イベントにおける通訳はかつてないほど需要が高まっていますが、往々にして複雑なセッティングと高コストを伴います。Merging Technologiesはこのたび、ゼンハイザーのビジネスコミュニケーション専門家と手を組み、極めてフレキシブルで費用対効果の高い通訳ソリューションを開発いたしました。その核にあるのが Anubis Commentary Unit Mission であり、Hapi Mk II がコンソールや PA、カンファレンシングシステムへの接続ポイントの役を果たします。ゼンハイザーのヘッドセット類（マイク付きヘッドフォン）を Anubis に繋ぐだけで、準備万端。VPN および各 Anubis の IP アドレスを介してリモート制御も可能です。



フィラ・バルセロナにおける ISE のゼンハイザー・グループのブース、3C500 と 7A700 にぜひお越し下さい。

このメディアリリースの画像類は [こちら](#) からダウンロードできます。



ゼンハイザー・グループについて

オーディオの未来を構築し、お客様のために唯一無二のサウンド体験を創造する——それが、全世界のゼンハイザー・グループの従業員をひとつにする大志です。独立系の家族経営企業、ゼンハイザーは1945年に創業いたしました。現在は3代目にあたるアンドレアス・ゼンハイザー博士とダニエル・ゼンハイザーの兄弟が率い、プロフェッショナルオーディオテクノロジー業界を牽引しています。

sennheiser.com | neumann.com | dear-reality.com | merging.com

当プレスリリースに関するお問い合わせ

ゼンハイザージャパン株式会社

永富

teruishi.nagatomi@sennheiser.com

+81 364068911

ゼンハイザージャパン PR 事務局

中村

sennheiser@pjbc.co.jp

+81 345809156